

2016年10月26日

## マレーシアSABAH大学受け入れ報告書

文責：大貴

### 1. 概要

広報センターからの依頼を受け、マレーシアSABAH大学の教育系の生徒をアクティブラーニングの教室とレクチャーシアターに案内した

### 2. 日程

2016/10/26 13:00～16:00

### 3. 参加者

マレーシアSABAH大学13人 SAGEから6人

### 4. 当日の活動

13:00～14:20 教育革新センター (S518)

森准教授によるワークショップ。

准教授はMITの開発した簡単なプログラミングソフトをどのようにして初等育に応用しているかを研究している。これを使って小学生にプログラミングに興味を持ってもらおうというのが目的だ。学生はこのソフトを使って光や音に反応するシステムを作り、最後に発表した。

14:30～14:50 レクチャーシアター (W531)

レクチャーシアターに備え付けられている設備の説明

教室内にあるカメラや机の上のものを写す高性能のカメラを実際に作動させ、レクチャーシアターがどのようなものであるか感じてもらった。

14:50～15:15 生協購買部 (自由に買い物)

15:20～16:00 富士見坂、図書館などの見学、集合写真撮影 (正門)

### 5. 感想

今回の受け入れは私にとって久しぶりの受け入れだったので、少し緊張したがマレーシアの学生は暖かく接してくれてとてもやりやすかった。また、教育学部の生徒だったこともあり、日本とマレーシアの教育システムの違いなどに興味を持って話を聞いてくれた。ほぼ見学が終わるという時に数人が祈りをしたいと言っていたのでW9の9階にある祈りのスペースに連れて行った。

結局20分ほど祈りをして他のメンバーと合流できたが、祈りの時間は想定外だったので、今後はムスリムの学生がいると思われる場合は最も近い祈りの場所を案内できるように、事前に準備しておけると良かったのかもしれない。今回はたまたまASCENTの時に使用した場所が近かったのが良かったが、一東工大生としてキャンパス内にある祈りの場所は案内できるようになっていくことに越したことはないと感じた。

## 6. 見学の様子



写真1 教育革新センターにて



写真2 レクチャーシアターにて



写真3 生協購買部で買い物を終えて



写真4 正門で集合写真